



元気っ子

No.239 ながさわ保育園

平成 29 年 7 月号

園 長 市 川 温 予

6月に梅雨入りをしましたが、梅雨期は体調を崩しやすくなります。蒸し暑くなったり、気温が下がり肌寒くなったりと気候も変動します。保育園では子ども達の健康観察を丁寧にし、健康保持に気をつけるようにしています。

今の時季は散歩に出かけると、田んぼにいるおたまじゃくしが日に日に姿を変えていきます。「おたまじゃくし、いっぱいおったあー」「しっぽがでとったあ。」「ちっちゃいカエルになとった」など毎日散歩にでかけ、発見を楽しんでいます。また、散歩に出かけると地域の方がよく声をかけてくださり、子ども達も会話を楽しんでいるようです。こうして地域の方に声をかけていただき、子ども達のことを知ってもらい目に見える関係づくりができ、とてもありがたいと思います。そして畑の野菜や花などの生長にも気づいたり子ども達にとって学びの場になっていることを感じます。おたまじゃくしがカエルになっていく過程も自分の目で見て、触れて変化に気づくことがとても大切で今後必要な力になっていきます。

先日、6月23日(金)は幼児クラス全員が園庭で水遊びをしていましたが、子ども達のキャーキャーという歓声を聞いているとこちらまで楽しくなってきます。一人ひとりがその子なりの楽しみ方で遊んでいました。水の平気な子もいれば苦手な子もいます。でも遊具で遊んだり、先生と水をかけあっている友達の姿を嬉しそうに見て楽しんでいる子もいました。私はそれでいいと思っています。水をかけあったり、泥んこをしたり、園庭を走り回ったりと、大人も子どもも園庭という空間の中で時間を共有し、「楽しかった」「おもしろかった」と思いをお互いに共有することが大事だと思っています。子どもにとって遊ぶことは学ぶことと同じです。そして日々、夢中になって遊ぶことで最大の学びを得ていくのです。させられてする遊びではなく、自分で選んで決めていくのです。この積み重ねの中に自発性や自己肯定感の育つ環境があるのだと思います。

7月は本格的にプール遊びがはじまります。子ども達の心が弾み、パワー全開になる時季です。夏ならではの遊びをいっぱい実体験してほしいと思います。そして子ども達の体験したことを大人と一緒に共有することで子ども達の心は満たされていき、またいろんなことにチャレンジしていく力になっていくのだと思います。今月も心から楽しめる環境を提供し、水の事故や熱中症には十分に気をつけ、安心、安全で楽しい時間を過ごせるようにしていきたいと思っています。

平成 28 年度事業報告、決算書類の閲覧について

5月19日(金)に当法人の理事会が開催され、ながさわ保育園、学童との平成28年度の事業報告と決算が承認されました。当関係書類を事務所に置いてありますので、閲覧希望の方は事務所に声をかけてください。